

ひとが生き生きと暮らすための情報誌

ひ・よん・ど

2026.1 VOL.56

Beyond gender



表紙の写真 令和7年度男女平等参画推進月間写真入賞作品

誌名「ひ・よん・ど」は1997年、公募により命名されました。Beyond gender（性差を超えて）の思いが込められています。ジェンダーとは、社会的性別のことです。

ジェンダー平等な社会をつくるために —過去・現在、そして未来に向けて、私たちにできること—

講師：茨城大学人文社会科学野 准教授 長田 華子氏



令和7年9月27日（土）水戸市民会館ユードムホールにてヒューマンライフシンポジウム2025を開催しました。ジェンダー平等をテーマに、第1部に茨城大学人文社会科学野 長田華子准教授による基調講演、第2部に高校生による発表を行いました。

第1部 基調講演

はじめに、ジェンダー平等の定義を「一人一人の人間が、性別にかかわらず、平等に責任や権利や機会を分かちあい、あらゆる物事を一緒に決めることができること」（内閣府男女共同参画局「みんなで目指す！SDGs × ジェンダー平等」）であるとし、戦前からこれまでの日本のジェンダー平等に向けた歩みを振り返りました。

2025年の日本のジェンダーギャップ指数は148カ国中118位であり、特に政治、経済の分野で遅れていることを指摘しました。そして、日本の男女の賃金格差の実態や、ジェンダーが教育・進路選択に影響を与える「ジェンダー・トラック」などについて説明しました。

その上で、なぜ、ジェンダー格差は縮まらないのかと問いかけ、その要因の1つ目として、私たちの中にある、無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）を挙げ、幼少期から性別にもとづく固定観念を生じさせないことが重要であるとしました。要因の2つ目として、社会保障制度や税制など、日本社会を構築する様々な制度や慣行がジェンダー差別的（性別による偏り）であることを挙げ、それらが女性の就業調整、貧困の問題などに関係していることを指摘しました。

そして、ジェンダー平等な社会をつくるためには、第1に、ジェンダー主流化（あらゆるレベルの政策や施策の立案段階から計画、実施、効果の分析、評価にわたってジェンダー視点を取り入れること）と、第2にあらゆる意思決定の場に女性の参画を増やすことが重要であり、ジェンダー平等な社会をつくることは、女性だけでなく男性の幸福にもつながることを説きました。

最後に、未来を切り拓く若者たちへのメッセージとして、親が歩んできた時代と自分がこれから歩む時代は違うことを自覚すること、経済的自立と社会への参画を念頭に将来の歩む道を考えることなどを伝えました。

第2部 高校生による発表

「どのようにしたらジェンダー平等な社会を実現できるのか？」

第2部では8月に開催したジェンダー平等を考えるワークショップに参加した高校生13人が、2チームに分かれて発表しました。

①チーム「ONCE」

テーマ「制服の偏見をなくすには ～誰もが自由に制服を選択できる社会～」

高校生たちにとって身近な「制服」をテーマに、制服の歴史を調べ、自分達がもやもやした経験から、制服の未来像として「誰もが自由に制服を選択できる社会」についての提案をしました。

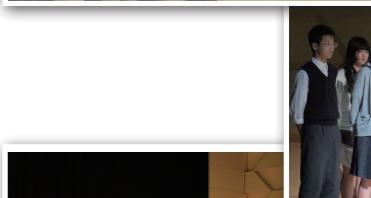
②チーム「なげっと」

テーマ「表現する性 ～びよんどジェンダー、びよんどファッショ～」

自分らしさを服装や髪型で示すことを「表現する性」として、「性別に関係なく好きなファッションや表現を自由に楽しめる社会」にしていくための提案をしました。



◀チーム「ONCE」



▼チーム「なげっと」



◀長田華子准教授、
高橋靖水戸市長からの講評

9月は男女平等参画推進月間

○水戸市では、「**水戸市男女平等参画基本条例**」を施行した**9月を男女平等参画推進月間**とし、誰もが性別にかかわりなく、その個性と能力を発揮できる男女平等参画社会の実現に向けて、様々な啓発活動を行っています。

男女平等参画推進月間標語・写真

月間の趣旨を広く浸透させるため、毎年市民等に標語・写真を募集しています。

標語は平成17年度から始まり21回目、写真は平成21年度から始まり17回目の作品募集となります。

入賞された皆様 おめでとうございます

標語の部



写真の部



今年も多くの方にご応募いただき、入賞者には市長から賞状が授与されました。

令和7年度 入賞作品のご紹介

Σ 標語の部

最優秀賞 可能性 どんな人でも 無限大!

優秀賞 家事育児 僕の未来の 推し活だ
個と個の芽 咲かせて鮮やか 参画社会

佳作 おかえりと パパとエプロン おでむかえ
待ち遠しい 日曜ランチは パパがシェフ
男女比のグラフがなくなる世の中に

Σ 写真の部

本誌の表紙6作品が、受賞作品です。

令和7年度男女平等参画社会づくり功労賞

平成18年度から「男女平等参画社会づくり功労賞」を創設し、男女平等参画社会の実現に向けて、あらゆる分野において積極的な取組みをしている個人や団体、事業所を表彰しています。今年度は、個人の部1名、団体の部1団体、事業所の部1事業所が受賞となりました。

受賞された皆様 おめでとうございます



個人の部

ともべ しづえ
友部 静江さん

平成5年に、「水戸市浜田ジュニアバドミントンスポーツ少年団」、平成20年に総合型地域スポーツクラブ「酒門いきいきスポーツクラブ」を設立。指導者等として地域のスポーツ発展に貢献。

団体の部

吉沢学区子ども会育成連合会

平成18年から女性が会長を務め、役員の9割を女性が担う。「働く女性」として日々を送る中でリーダーシップを発揮し、子どもの育成活動に励む。

事業所の部

株式会社 鯉淵工業

女性の技術者を育成する努力をし、令和6年には、「えるぼし」認定を受けた。女性が生涯働き続けられるよう、国家資格の取得を支援。

令和7年度入賞作品展・団体パネル展開催 9月1日（月）～9月30日（火）

水戸市役所本庁舎1階で、標語・写真の入賞作品展及び男女平等参画を推進する団体のパネル展を開催しました。水戸市には、男女平等参画を推進する団体が12団体あり、9月に団体企画講座などを開催しています。各団体とともに個性豊かなパネルとなり、来庁した市民の方の目を楽しませました。



ひよんど

2026.1

座談会

高校生が考えるジェンダー平等

8月に開催したジェンダー平等を考えるワークショップに参加し、ヒューマンライフシンポジウム2025(2頁参照)で発表した高校生のうち8人に、話を聞きました。



ー参加してみて、印象に残っていることは?

金子 意外と身近にかかわることだったので、考えるのが楽しかったし、普段はかかわることがない人たちとかかわることができて良かった。

白鳥 人見知りで人と話すのが苦手だけど、年下でも自分よりしっかりしていて逆に話しやすくて、仲良くなれて嬉しかった。

高信 みんなが付箋に書いてきた問題とかを見て、身近なところに意識しないだけでいっぱいあるということに、改めて気づかされた。

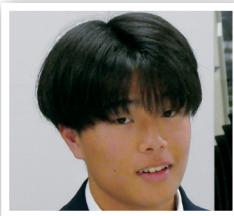
赤津 ジェンダーという言葉は覚えていたけど、幅広くて深い感じでびっくりした。(参加者に)女子が多かったので不安だったけど、みんな優しくて良かった。

ーシンポジウムの後に、周りから反響はありましたか?

金子 同じ高校の人が「制服でズボンをはいていると、変な目で見られるのが嫌だったので、発表の内容がすごくよかった」と言っていた。

石川 親が「考え方方がすばらしい。大人たちが思いつかないような考え方で、高校生特有の考えを知ることができてよかったです」と言っていた。

高信 父親が「両チームとも、高校生の考えが思っていたよりもよく考えられている、一步踏み込んだところまで考えられていた」とすごく驚いていた。



あかつ
しゆうま
赤津 秀真さん
高等学校2年生



いしかわ
あいか
石川 愛果さん
中等教育学校4年生

雲藤 友だちに「ジェンダーのことを深くまで考えていてすごい、いろいろな学校の人と仲良くなれたらやましい」と言われた。

木村 家族が「2チームとも、発表はもちろん、スライドの内容も充実していて、ジェンダー平等に学生の時から関心を持っている子たちがこんなにもいて、自分の意見を自信を持って発言できていたのがすごい」と言っていた。

ー参加する前と後で、ジェンダー平等に対して変わったことはありますか?

白鳥 参加する前は、「男の子だから女の子だから」という考えがちょっとあったけど、男だから強くなければいけないとか、女性だからおしとやかにいなければいけないとか、それってジェンダー問題じゃないかなって、日常的に思うことが増えた。

石川 少し学校で学んだだけだったので、あまりジェンダーについて知らなかったけれど、広い視野を持つことが大事だということをこのワークショップを通じて思った。いろいろな意見を聞いて、広い視野を持てるようになった気がする。

袴塚 「自分はこのワークショップに参加した」というふうに思えて、自信が持てた。

高信 参加する前は、どちらかと言えば自分のことを中心でジェンダーのことを考えていたと思う。ジェンダーに興味を持ったきっかけが、私がメンズ



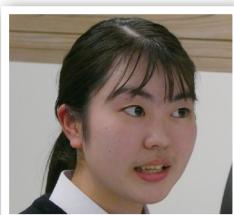
うんどう
ななこ
雲藤 那奈子さん
高等学校2年生



かねこ
みわ
金子 美羽さん
高等学校1年生



きむら
さや
木村 咲陽さん
高等学校3年生



しらとりさくら
白鳥 桜さん
高等学校3年生



たかのぶ
りな
高信 莉奈さん
高等学校2年生



はかまつか
たくみ
袴塚 匠さん
高等学校1年生

の服が好きで、そっちを着たいタイプ。自分の行動や周りの環境の中で、ジェンダー問題かなと、考えることが多かった。参加した後は、お店や学校の中で、意外とズボンをはいている女の子が少ないなどというふうに、周りに目を向けてジェンダー平等について考えられる視点を持てたかなと思う。

赤津 ワークショップに参加して、学校で、「えー」とか「無駄じゃない」とか(思うことがある)。例えば、男子の更衣室がないとか、マラソン大会で男子の方が距離が長いとか、普通に生きていたら気づかなかつたようなことが気づけるようになったので、意識することの大切さを知った。

雲藤 日常のクラスメイトの会話の中で、男の子はこんな感じ、女の子はこういうイメージのときに、(自分の)反応の仕方が変わったなと思う。もしかしたらそういうのを嫌に思う人がいるかもしれないと思うようになってからは、そのような人にも配慮した反応ができるようになったらいいなと思うようになった。

木村 (ワークショップで)付箋に書いて、どんなことがジェンダー平等にならないかなということを話し合った時に、確かにこういうこともあるなと思いながら日常を振り返ってみたら、これは今の時代にあまり合っていないなと思うことが新しく見つかって、周りに目を向けることができるようになったのがよかったです。

金子 この前、仲が良い男の子と(買い物に)行った時に、女子はこっち、男子はこっちで分かれていって、その男の子はピンク系が好きだけど、ピンクは男子コーナーにない。女子の方も買えるのか聞いたら、買えないと言われたので、その子の分は私が買った。そういうのも変えていけたらなと思うようになった。

～ジェンダー平等をどのように考えていますか？

袴塚 歴史を見ても、女性がずっと抑圧されてきた感じはする。それがある程度制限が外れて、逆に男の人が弱くなっているんじゃないかという意見もある。そこは五分五分な感じもするけど、今求めるジェンダー平等は何かとなったときに、僕は一種の居場所だと思っていて、そういうので悩む人がいれば、居場所として、それを否定されない温かな場所として、ジェンダー平等があるべきじゃないかなと考えた。

木村 女性が総理大臣になったことで、日本の女性が社会貢献や企業の中でも、もっと自分もがんばろ

うという活力になってきたと思っていて、女性の活躍の場がもっともっとこれをきっかけに増えればいいかなと思う。

白鳥 女性は立場がずっと弱くて、今完全な平等じゃないけど、保障されてきて、逆に女性ばかりが優遇されてきている。例えば女性専用車両もそうだし、男性の育児休業が取りにくかったり。逆に男性にも視点を向けて、同じ土俵で社会貢献できたらいいかなと思う。

高信 ジェンダー平等はよいことというのはわかるし、実現できたら最高だと思うけど、言われすぎていてる感じがしている。言われすぎて、男性が今度は弱い立場になってしまふとジェンダー平等ではなくなってしまう。女性が社会進出したり、女性の総理大臣とか、男性の育休とか、身近な所でも前進しているなとは思うけど、解決策はどうしたらいいかといったら、結局は法改正というところにたどり着くとなると、結構難しい。

雲藤 この間、男の先生が育休を取って、その時のクラスの雰囲気が「先生育休取れるんだ、すごいね、がんばってね」という前向きなコメントが多かった印象があった。その雰囲気を自然に出せるのは、私たち世代ならではなのかなというのをすごく感じて、そういうところに偏見がないというのは、私たち(世代)の良さなのかもしれない、そういう良いところをアピールできる場があればいいなと思う。

今回の座談会では、高校生のリアルな意見が飛び交い、多くの気づきを得られました。ジェンダー平等な社会の実現に向けて、若い皆さんとのこれから活躍に期待します！



みなさん、ありがとうございました！

気づきましょう！誰にでもありうる無意識の思い込み “アンコンシャス・バイアス”

早速ですが、以下のチェック表に答えてみてください。

当てはまると思うものにチェックをしてみてください。

- 事務作業などの簡単な仕事は女性がするべきだ
- 転勤は男性がするものだ
- 実の親、義理の親にかかわらず、親の介護は女性がするべきだ
- 仕事より、育児を優先する男性は仕事へのやる気が低い
- 女性には女性らしい感性があるものだ
- 組織のリーダーは、男性の方が向いている



実はこれらは全てアンコンシャス・バイアスです。

アンコンシャス・バイアスって何？

アンコンシャス・バイアスは「無意識の思い込み」ともいわれ、自分自身が気がついていない「ものの見方や捉え方の”ゆがみ”や”偏り”」をいいます。

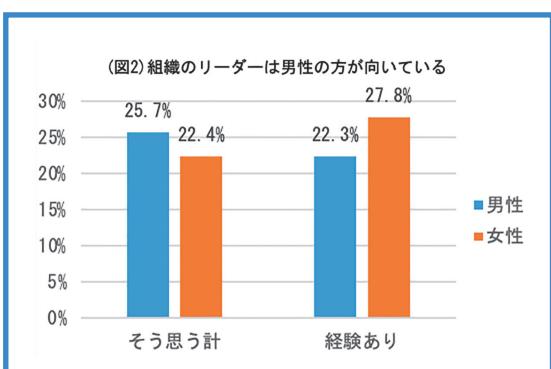
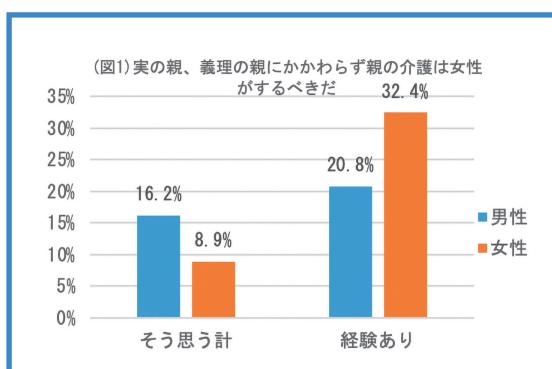
こうしたアンコンシャス・バイアスは、日常生活や職場などでたくさんあふれています。

アンコンシャス・バイアスはそれ自体が悪いという訳ではありません。アンコンシャス・バイアスは誰にでもあるもので、自分の経験や知識などから判断していることも多く、完全に払拭することは難しいといわれており、自分自身では意識しづらいものです。

何が問題なの？

それでは、何が問題となるのでしょうか。アンコンシャス・バイアスに気づかないままでいると、自分や周りの人の可能性を狭めてしまったり、知らない間に誰かを傷つけてしまうということが起こります。

上のチェック項目には、「普通はこうあるべきだ」という、「決めつけ」や「押しつけ」が入っています。「普通」とは、人によってその基準は曖昧で、皆一人一人違います。頭から決めつけず、相手を尊重する姿勢を持つことが必要となります。まずは、アンコンシャス・バイアスに「気がつく」ことが大切です。



そう思う計……性別役割について「そう思う」と「どちらかというとそう思う」の合計
経験あり……性別に基づく役割や思い込みを決めつけられた経験について「直接言われたり聞いたことがある」または「直接ではないが、言動や態度からそのように感じたことがある」

(出典：内閣府令和3年度 性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に関する調査研究 事例集からグラフ作成)

家庭内で起こりやすいアンコンシャス・バイアス

チェック表にある、「転勤は男性がするものだ」や「実の親、義理の親に関わらず、親の介護は女性がするべきだ」は、「夫は外で働き、妻は家庭を守る」といった個人の能力に関係なく、性別を理由に役割を分ける「固定的性別役割分担意識」の考え方に関するものです。現在は、「夫も妻も外で働き、家庭役割を共に担う」ことが当たり前の時代です。左の図1の「介護は女性がするべきだ」を「そう思う」「どちらかというとそう思う」という回答は男性の方が多いですが、ともに2割を切る結果となりました。



ただし、「女性がるべき」という決めつけを受けた「経験あり」の女性は3割を超え、「男性の親戚」から言われることが多いという結果も出ています。

職場内で起こりやすいアンコンシャス・バイアス



チェック表にある「事務作業などの簡単な仕事は女性がるべき」「仕事より、育児を優先する男性は仕事へのやる気が低い」「組織のリーダーは、男性の方が向いている」などは、職場内で起こりやすいアンコンシャス・バイアスの一例です。図2の「リーダーは男性の方が向いている」について「そう思う」「どちらかというとそう思う」は男女差はほぼありませんが、実際に「男性の方が向いている」という決めつけを受けた「経験あり」は女性の方が多いという結果でした。

職場において、アンコンシャス・バイアスに気がつかないで放置していると、ハラスメントなどのコンプライアンス違反や従業員の人材成長機会の損失、新たな技術革新の弊害につながり、企業自体の損益につながることにもなりかねません。

わたしたちができることは何？

人は、同じものを見聞きしても、その解釈や感じ方は人それぞれ全く同じということはありません。相手のためを思いとった言動が、負の影響を及ぼすこともあるアンコンシャス・バイアス。

「～べき」という押しつけの言葉や、「普通は・・」という決めつけの言葉は、アンコンシャス・バイアスだということを意識し、行動することで人間関係を崩さずにすみます。家事や育児・介護は、家庭をケアする大事な仕事ではありますが、女性だけがその責任を負うものではありません。共に家庭を支え一人一人が役割と責任を果たすという意識を持ち互いに尊重することが大切です。

自分の一言を「相手がどう感じるか」と考えてみましょう。自分自身の思い込みに気づこうとする意識を持ち「これって、わたしの思い込み？」と自分自身に問いかけることは、多様性を認め、誰もが生きやすい社会をつくることにつながります。



詳細は、内閣府男女用同参画局ホームページで見ることができます。

- 令和3年度 性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に関する調査研究



令和3年度

- 令和4年度 性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に関する調査研究



令和4年度

- 性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の解消等に向けた普及啓発用動画
- 性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の解消等に向けた普及啓発用動画～PART 2)
- 事例集など

女性技術職員の団体「水戸いちりん会」が 水戸市役所に誕生しました！

近年、働く女性は増加しているものの、建設業界においては依然として少なく、水戸市役所においても、全体職員に占める女性技術職員の割合は5.1%と極めて少ない状況です。また、担い手不足も深刻であり、「技術者の確保」や人員不足を補うべく個々の「技術力の向上」が求められています。

ライフイベントの変化によりキャリア形成に大きく影響を受けやすい女性技術職員の目線から、魅力ある、働きやすい職場環境づくりを推進することを目的に、昨年10月21日に「水戸いちりん会」が誕生しました。

女性技術職員のつながりを深め、経験や意見を共有し、互いに成長できる関係を築きながら、土木技師8名より発足した本活動を、将来的には女性技術職員だけでなく若手技術職員を含めた活動へ拡充することを目標としています。

■水戸いちりん会 名の由来

一輪の花のように、個としても凜とし輝く技術者達の集まりであることをめざして

■主な活動予定

- 1 若手職員の育成・離職防止に向けたメンター制度の実施
- 2 技術職希望学生への就職支援・次世代の人材育成
- 3 県主催の女性会員交流グループ交流会への参加
- 4 「建女ひばり会」((一社)茨城県建設業協会女性部会)との意見交換会
- 5 現場見学会、勉強会 など



Designed by Karen Kawarai



女子中高生のための理系進路発見バスツアー

令和7年7月29日(火)

理工系分野において女性の割合が少ないと言われるなか、女子中高生が興味・関心を持ち、将来の自分をイメージして進路選択ができるように、理系分野の大学や企業を訪問し、施設見学や体験を行うツアーを実施しました。

座学のみにとどまらず、見学・実験・懇談など、様々な形で参加者は理系分野に触れることができ、この分野への女性参画促進につながる事業となりました。



【茨城大学理学部】



【茨城県薬剤師会検査センター】



【デジタルサーブ】

トピックス

令和7年度から 育児・介護休業法が変わりました！

令和7年4月1日、令和7年10月1日 施行

令和7年4月から男性も女性も仕事と育児・介護を両立できるよう、育児期の柔軟な働き方を実現するための措置の拡充や介護離職防止のための雇用環境整備、個別周知・意向確認の義務化などの改正が行われました。改正ポイントの一部をお知らせします。

(出典：厚生労働省 リーフレット「育児・介護休業法改正のポイント」)

子の看護休暇の見直し 令和7年4月1日～

リーフレット二次元コード



改正内容	施行前	施行後
対象となる子の範囲の拡大	小学校就学の始期に達するまで	小学校3年生修了まで
取得自由の拡大（③④を追加）	①病気・けが ②予防接種・健康診断	①病気・けが ②予防接種・健康診断 ③感染症に伴う学級閉鎖等 ④入園（入学）式、卒園式
労使協定による継続雇用期間6カ月未満除外規定の廃止	＜除外できる労働者＞ ①週の所定労働日数が2日以下 ②継続雇用期間6カ月未満	＜除外できる労働者＞ ①週の所定労働日数が2日以下 ※②を撤廃
名称変更	子の看護休暇	子の看護等休暇

所定外労働の制限（残業免除）の対象拡大 令和7年4月1日～

改正内容	施行前	施行後
請求可能となる労働者の範囲の拡大	3歳未満の子を養育する労働者	小学校就学前の子を養育する労働者

柔軟な働き方を実現するための措置等 令和7年10月1日～

①3歳以上小学校就学前の子を養育する労働者が対象

以下の制度から2つ以上を選択

- ・始業時刻などの変更（フレックスや時差出勤）
- ・テレワーク等（10日以上／月 原則時間単位で取得可能）
- ・保育施設の設置運営等（ベビーシッターの手配や費用補助を含む）
- ・就業しつつ子を養育する事を容易にするための休暇（養育両立支援休暇）の付与（10日以上／年 原則時間単位で取得可能）
- ・短時間勤務制度（原則として1日6時間の勤務）

②3歳未満の子を養育する労働者が対象

上記①措置（2つ以上）の個別の周知・意向確認

周知期間……労働者の子が3歳の誕生日の1カ月前までの1年間

方法………面談、書面交付、FAX、電子メールのいずれか



今回の改正では、育児期の労働者が柔軟な働き方ができること、介護をする労働者が介護離職に至ることを防止することができるよう、事業所に対して措置の拡充等を行うものですが、その努力は豊かで活力ある社会の実現につながります。詳細につきましては厚生労働省のホームページをご覧ください。



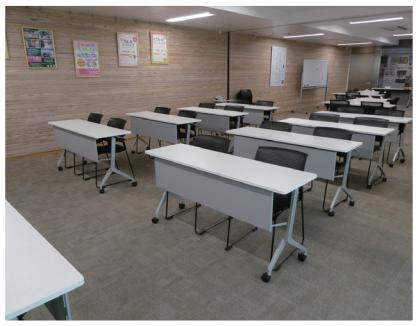
厚生労働省 改正育児介護休業法について

検索

男女平等参画センターが移転しました！

令和7年4月から、男女平等参画課と男女平等参画センターが水戸市役所本庁舎内に移転しました。

センターでは男女平等参画を推進するための様々な企画を開催しています。詳しくは水戸市のホームページをご覧ください。



リプロダクティブ・ヘルス／ライツってなに？

【第2回】女性のからだについて 「わたし（自分）のからだはわたし（自分）が守る」

リプロダクティブ・ヘルス／ライツは、自分自身が性や身体について決定をし守ることができる権利ですが、今回は、「わたし（自分）のからだは、わたし（自分）が守る」という視点から、女性のからだについて考えてみましょう。

女性は、生涯を通じて女性ホルモンの影響を受けています。ライフステージ（思春期、性成熟期、更年期、老年期）などで、女性特有の健康課題があります。

女性が、健康で働き続けるためには、女性だけではなく社会全体で、からだへの理解や支援が欠かせません。

「フェムテック」という言葉を聞いたことはありますか。フェムテックとは、女性特有の健康課題をテクノロジーを使って解決する製品やサービスのことをいい、女性「フィメール」と「テクノロジー」を合わせた造語です。

フェムテック製品（※）を活用することも、体の不調が緩和されることにつながり、女性の社会参画が進むことにもつながります。

思春期……からだが子どもから大人に大きく変わる時期で、第二次性徴期とも言われます。女性ホルモン（エストロゲン）の分泌が増えます。

性成熟期……性機能が成熟し、卵巣機能が高まり女性ホルモン（エストロゲン）の分泌が順調で盛んになる時期ですが、女性特有の病気も気になりだします。

更年期……閉経の前後5年くらいを更年期といい、卵巣機能低下により、心身の不調が表

れる時期で女性ホルモン（エストロゲン）の分泌が減少します。日常生活に支障をきたすものを、「更年期障害」ともいいます。

老年期……更年期の体調のゆらぎが安定しますが、一方で、骨や、皮膚、血管など体の様々な部分で健康が少しづつ損なわれやすくなり、生活習慣病のリスクも高くなります。

※フェムテック製品の一例 ・吸水ショーツ……吸水機能があるショーツ。繰り返し洗って使用できる。

- ・月経カップ……経血を体内で溜めるシリコン性のカップ。8-12時間もつものもある。
- ・骨盤ケア関連……妊娠・出産、加齢による筋力低下による尿漏れや腰痛などの改善につながる。

各種相談窓口

一人で悩まないで、相談できる場所はあります。不安のある方は、下記の相談窓口をご利用ください。

性的マイノリティに関する相談

○「水戸市」性的マイノリティに関する相談

電話 029-233-7830
受付日時 第2・4水曜日 18:00~20:00
メール 24時間受付
(返信には3日から1週間程度かかります)



○「特定非営利活動法人RAINBOW茨城」によるメール相談

メール rainbow.iba2017@gmail.com
受付日時 24時間受付
※交流会・ピアサポートも実施しています。

男女平等参画を阻害する問題に関する相談

○「水戸市」男女平等参画を阻害する問題に関する相談

電話 029-233-7830
受付日時 月～金曜日 8:30～17:15
(祝日・年末年始を除く)

女性のための労働相談

○「水戸市」女性のための労働相談

電話 029-233-7830
受付日時 第3土曜日 12:00～14:00

多重債務相談

○水戸市消費生活センター

電話 029-226-4194
受付日時 第1・3水曜日 9:00～16:00
(祝日・年末年始を除く)

○水戸市消費生活センター

電話 029-226-4194
受付日時 月～土曜日 9:00～17:00
(祝日・年末年始を除く)

DVかなと思ったら



パープルリボン



女性に対する暴力
根絶のためのシン
ボルマーク

○水戸市配偶者暴力相談支援センター (水戸市子育て支援課)

電話 029-232-9111
受付日時 月～金曜日 8:30～17:15
(祝日・年末年始を除く)

○茨城県配偶者暴力相談支援センター (茨城県女性相談センター)

電話 029-221-4166
受付日時 月～金曜日 9:00～21:00
土日・祝日 9:00～17:00
(年末年始を除く)

○「らいす」DVヘルpline (NPO法人ウイメンズネット「らいす」)

電話 029-222-5757
受付日時 水・金曜日 10:00～15:00
(第5週を除く)

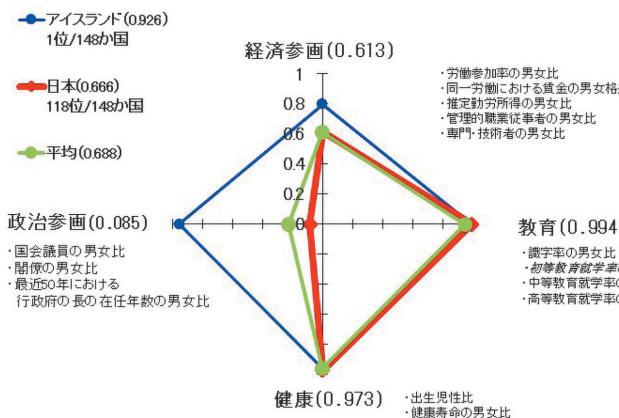
○女性専用相談電話(DV・ストーカー相談) (茨城県警察本部)

電話 029-301-8107
受付日時 バードナード
24時間対応

ひよんど

2026.1

世界との差



(備考) 1. 世界経済フォーラム「グローバル・ジェンダー・ギャップ報告書(2025)」より作成
2. 日本の数値がカウントされていない項目はイタリックで記載
3. 分野別の順位: 経済(112位)、教育(56位)、健康(50位)、政治(125位)

茨城県

	スコア	順位
経済	0.425 (0.422)	25位 (27位) →
教育	0.647 (0.614)	9位 (18位) ↗
行政	0.282 (0.263)	31位 (29位) →
政治	0.180 (0.195)	31位 (17位) ↘

() は昨年のデータ
※共同通信社「都道府県版ジェンダー・ギャップ指数」から作成

日本のジェンダー・ギャップ指数は2024年118位→2025年118位と順位に変化はなく、他の先進国やアジア諸国と比較してもまだ遅れをとっている状況です。共同通信社作成の都道府県別ジェンダー・ギャップ指数によると、茨城県は全ての分野でほぼ全国平均ですが、教育分野は昨年の18位から9位と上昇しました。小中高の校長・教頭の女性比率が高い事や四年制大学の進学率が男女ともに上昇し格差が縮まつたことも上昇の要因のようです。経済分野では、順位は25位と健闘しています。社長数の男女比3位や、農協・漁協役員の男女比が8位と他県に比べ高い結果ではありますが、フルタイムの仕事に従事する男女間の賃金格差は46位と芳しくない状況となっています。

詳細は、「共同通信社 都道府県別ジェンダー・ギャップ指数」で見ることができます。

男女平等参画による豊かで活力ある地域社会を目指すために！！

男女共同参画都市宣言

美しい自然に恵まれ豊かな歴史を育んできた、わたしたちのまち水戸

わたしたちは、水戸のまちをさらに輝きあふれる明日へつなぐため、「平等・創造・平和」を基本理念とし、男女がともにわかつあい、ともにつくる社会の実現に向け、水戸市を「男女共同参画都市」とすることを宣言します。

- 1 わたしたちは、ともに一人ひとりが尊重しあい、平等のもとに生き生きと暮らせるまち水戸をつくります。
- 1 わたしたちは、ともに自らの意思で社会のあらゆる分野に参画し、次の世代へつなぐ豊かでゆとりのあるまち水戸をつくります。
- 1 わたしたちは、ともに地球環境を守り、世界に向けて、友情と平和の輪を広げるまち水戸をつくります。

平成8年4月1日

水戸市

編集後記

4月から、水戸市役所本庁舎4階に男女平等参画課が移転をしました。それに伴い、男女平等参画センターも2階に「びよんど(こみとルーム内)」、4階に「びよんど2」としてリニューアルされました。

「びよんど2」のスペースには、図書コーナーもあり私の憩いの場所になりました。皆さん是非足を運んでください。(Y)

発行日／令和8年1月
行／水戸市
発行／男女平等参画課
〒310-8610 水戸市中央1丁目4番1号
TEL 029-226-3161 FAX 029-224-5188
ホームページ／<http://www.city.mito.lg.jp>
印刷／関東印刷株式会社